



知方学便り

《学校教育目標》
 ○よく考え進んで学ぶ子
 ○明るく助け合う子
 ○広く見つめがんばりぬく子
 ○じょうぶで元気な子

釧路町大字仙鳳趾村字知方学41番地 TEL (FAX) 61-8335

学校体制の新たなスタート！～自信につながる活動を通して～ 校長 大和 洋一

秋も深まる中、暦では11月を迎えようとしています。道内では初冠雪の声もささやかれ、日増しに冬の気配を感じさせる季節となりました。10月2日、本校の後期スタートとともに、学校体制を新たにスタートした日にもなりました。転校生2名が入り、学級増よる学級編成や、教員2名増により、新学級及び新学級担任の配置等、校内体制を整えてから1ヶ月が経とうとしております。新しい仲間や先生方をお迎えして、新学級で生活する子どもたちの様子にも、これまでとは違う雰囲気を感じられます。その中で、先日26日(土)に保育所合同の学芸会を開催しました。保護者の皆様をはじめ多くの方々に、子どもたちがこれまで取り組んできた発表をご観覧いただき、とても励みとなり、一生懸命に力を出し切ることができたことを、心よりお礼申し上げます。

学芸会は、「音楽」「演劇」「物づくり」等に取り組む文化的な活動であり、これらの学習を発表する場です。学芸会が終わった今、振り返ってみると“演劇での役に染まった演技”“一つひとつ丁寧に奏でる音”“軽快かつ一体感のある動き”“時にはユーモアを交え”“心を一つにまとめた歌声”また、進行や照明等“華やかな演出”を行ってくれた人たちの活躍が思い浮かびます。それぞれの学年にふさわしい、真剣な発表の姿に感動しました。学芸会の行事には、各演目の発表、作品制作の完成に向けて取り組んだ過程にも大きな意義があります。各演目での作品等を手がけるためには、「思考力や判断力が必要」であり、「全員の心の結集と、表現力」が求められます。これらの力を出し切り、身に付けていくことは、今後のあらゆる生活の場面で大切になる資質・能力となり、「主体的に自ら行動する力」としての効果も期待されます。学芸会で力を発揮した子どもたちの姿から、大きな成果を上げた活動であったと確信しているところです。

さて、セルフエスティームという言葉がありますが、自己肯定感、自尊感情のことを言います。人の成長を語るうえでよく聞かれる言葉ですが、どちらも同じ意味合い(自らの価値等を肯定できる感情)で解釈される場合が多いようです。そこで、これらの感情は以前から日本の子どもたちの低さが懸念され、育成での課題の一つとなっております。自己肯定感の高い子どもは、自分に自信を持ち、何事にも強い心をもって挑戦していくという、理想的な姿勢を持っているといえます。しかしながら、各種国際調査等においても日本の子どもたちは「自分自身を否定的に感じるか」という種の項目では、特に高い傾向がみられ、また、諸外国に比べ自己評価を控えめにする傾向、他者の評価に左右されやすいとも言われています。現行の学習指導要領でも大きな課題として挙げられているところです。

自己肯定感を高めるには～

- 自分の夢を持つこと
- 元張っている自分をほめること
- 分かち合える仲間を大切にすること
- 新しいことへ積極的に挑戦すること
- 他者からのプラス面での声掛けをすること
- 成功体験を重ねること

等々があげられます。

学校現場では、今後ますます達成感(成就感)を得られる授業や教育活動づくりを進めていくとともに、結果だけではなく、取り組んだことに対して心情から具体的に“ほめる”機会の確保をしていきたいと強く思っています。また、家庭や地域と学校が三位一体となって、子どもたちの夢や希望に共感し、主体的に自ら行動できる、健やかな育みへのご支援、ご協力をお願いいたします。

11月【行事予定】



日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	金	ALT フッ化物洗口 英検 ESG (6年) 委員会 リンク桝板運び	16	土	週休日
2	土	週休日	17	日	週休日
3	日	祝日(文化の日)	18	月	朝会
4	月	振替休日	19	火	ALT
5	火	朝会 ALT 学校教育指導訪問②	20	水	
6	水	QUテスト 班清掃	21	木	文化教室(3・4h) カルタ練習①
7	木	PTA 役員会③	22	金	ALT フッ化物洗口 定時退勤日
8	金	ALT フッ化物洗口 定時退勤日	23	土	祝日(勤労感謝の日)
9	土	週休日	24	日	週休日
10	日	週休日	25	月	朝会 草の根実習(～29日)
11	月	朝会 ALT 授業交流週間(～20日)	26	火	ALT 体育館清掃
12	火	短縮6時間 クラブ⑦ 放課後学習	27	水	短縮5時間 研修日
13	水	短縮5時間 職員会議	28	木	短縮6時間 なわとび記録会 カルタ練習② 放課後学習
14	木	授業交流会(昆小) PTA 作業(土囊)	29	金	ALT フッ化物洗口
15	金	ALT フッ化物洗口	30	土	週休日

9・10月の教育活動



☆マラソン大会終了のお知らせ (9/30)

9/30 (月) 少々薄曇りの中、マラソン大会が行われました。低学年1km、中学年2km、高学年3kmを基本に本番に向け、それぞれに目標を立てながら練習に取り組んできました。大会当日は、参加者全員が完走することができています。また、今年度は、校内新記録として、4年生木村颯太さんが3km (12分39秒) の記録を樹立しています。



◎まちじゅう先生オープンキャンパスの参加報告 (10/2)

釧路町の6年生対象にキャリア教育の一環として、職業体験学習が行われました。知小の児童は、それぞれ希望したライアブル・スーパースポーツゼビオ・つくし保育所・(株)高橋商会で企業体験をさせていただきました。普段学校ではできない体験は、将来の夢や希望につながる貴重な機会となりました。ご協力いただきました参画企業に感謝です。



★へき地体験教育実習が終わりました・・・(10/15～26)

「複式学級での授業の進め方」を学ぶために本校で2週間の実習を行っていた、上田優衣さんと竹内桃花さんの教育実習が終わりました。お二人は、初日から子どもたちとすぐに打ち解けることができ、楽しく授業をしてくれたり、全力で遊んでくれたりしました。子どもたちにも笑顔がたくさん見られ、思い出に残る2週間になったようです。最終日、それぞれ配属になった学級では、お別れ会が開かれ、子どもたちからの素敵なプレゼンやイベントなど、楽しい時間を過ごしました。



◎後期児童会任命式 (9/30)

令和6年度後期児童会三役が決まり任命式を行いました。

児童会長：古谷 芽さん

副会長：木村 圭翔さん

書記：柴田 典晟さん

全校朝会の司会や集会の企画をしていきます。

これから学校のため、みんなのために頑張ってください。



◎保・小合同学芸会終了のお知らせ (10/26)

今年度は、保・小合同での学芸会実施となりました。来賓をはじめ、たくさんの方々に足を運んでいただき、子どもたちの頑張りをご観覧していただいたこと、大変有り難う御座いました。スローガン『感動をあたえよう！～元気いっぱい笑顔いっぱい～』を達成できるよう、子どもたちは本番の日を迎えるまで一生懸命努力してきました。本番当日は、みんなそれぞれに100%の力を発揮した姿がありました。この行事を通して、子どもたちはまた一つ大きく成長を遂げています。今後とも、子どもたちの更なる成長のために、温かい心添えのほど、よろしくお願いいたします。



●10月より、新しく2名の職員が加わりました・・・

【教諭】駒谷 朋美 (こまや ともみ)

縁があって再び知方学小で働くことができ、とてもうれしいです。アルバイトや海外での生活など学校以外で自分が体験してきたことを、子どもたちとの関わりの中でいかしていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。

【事務職員】氣田 裕子 (きだ ゆうこ)

10/1付で事務職員として着任しました氣田裕子です。ずっと事務の仕事をしてきましたが、学校の事務は初めてとなります。少しでも早く皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

●「釧路町児童生徒美術・書写展」入賞者のお知らせ・・・

今年度も美術・書写の部で入賞がありました。

■美術の部 (金賞)

1年：柴田景誠さん 2年：鈴木煌大さん

4年：木村颯太さん 6年：寺澤青優さん

■書写の部 (金賞)

3年：椎野 結心さん

入賞された皆さんおめでとうございます！

